

「夏休み水のふるさと体験会」の開催について

群馬県と東京都で設立している利根川水系上下流交流事業実行委員会では、「夏休み水のふるさと体験会」を開催します。水の大切さと水を育む森林の大切さについて意識を高めるとともに、利根川上下流相互の理解を深めることを目的とします。

2日目には、群馬県と東京都に在住する小学生とその保護者が、「奥利根水源の森」で自然観察会を行い、利根川で結ばれた両都県の交流を深めます。

1 期間 令和6年8月20日（火）、21日（水）

2 参加者 群馬県と東京都に在住する小学4～6年生とその保護者
40名（群馬県16名、東京都24名）

3 概要

日程	会場	対象	主な内容
8/20（火）	・奈良俣ダム ・GNエネパワー奈良俣発電所 （みなかみ町藤原地内）	東京都の参加者	奈良俣ダム等の施設見学 ・堤体内部等の見学 ・ボートによる湖面巡視
8/21（水）	・奥利根水源の森 （みなかみ町藤原地内） ※行程、位置図は別紙	群馬県と東京都 の参加者	自然観察会 （インタープリターの解説付き）

4 主催 利根川水系上下流交流事業実行委員会（群馬県・東京都）

協力 みなかみ町、独立行政法人水資源機構（沼田総合事業所及び奈良俣ダム管理所）
群馬県企業局、NPO ぐんま緑のインタープリター協会、群馬県緑のインタープリター会

5 当日の取材について

- 8月21日（水）の行程のうち、一部を同行して取材することができます。取材を希望される場合は、8月20日（火）正午までに土地・水対策室まで御連絡ください。
- 取材当日は、奥利根水源の森内の「キャンプ場駐車場付近」に午前9時50分までに直接お越しください。
- 荒天等により中止する場合は、8月20日（火）17時までにお知らせいたします。

令和6年度「夏休み水のふるさと体験会」 行程・位置図

※群馬県と東京都の参加者で実施する8月21日(水)のみを記載し、8月20日(火)は省略いたします。
 ※各時間は、おおよその目安であり、前後することや、天候等により変更する場合があります。

8月21日(水)【2日目】

会場：奥利根水源の森 ※1

出発 9:00

みな
なか
み
町
観
光
会
館

10:00～12:00

自然観察会
 インタープリターの解説による自然観察
 複数の班に分けて実施

13:00～14:00

昼食・閉会式
 (水上公民館)

(群馬県)
各自解散

(東京都)
都庁へ



※1:奥利根水源の森は、「県道63号線(水上・片品線)」を奈良俣ダムから片品村方面に向かう途中(右側)にあります。
 ※2:関越道水上ICから奥利根水源の森までは、車で約1時間です。